

科目名・単位数	簿記Ⅲ 2単位	科目分類	財務会計系	発展科目
配当年次	2年次・春学期・昼・夜	担当教員	安部 秀俊（あべ ひでとし）	
履修形態	選択必修			
授業概要	<p>目的：簿記上級レベルの計算処理技術の理解 簿記Ⅲは、簿記Ⅰ・簿記Ⅱの延長講義である。簿記Ⅲでは、1年次に学習した簿記Ⅰ・簿記Ⅱに引き続き、株式会社の簿記処理のうち上級レベルの簿記処理（連結会計を除く）を体系的に理解することを目標に解説を行う。 したがって、本講義では、会計理論よりも計算処理技術に焦点を当てて講義を進行する。</p>			
到達目標	正確な計算処理技術の習得。			
授業方法	オンライン授業（オンデマンド型）を行う。授業においては講義が中心となるが毎回の課題とフィードバック、メール等による質疑応答を通じて、双方向性を確保する。 教室での対面授業の開始後、通常通り講義及び問題演習を行う。			
事前・事後学習	事前学習として毎回講義範囲のテキストを事前に読み、不安がある項目については学習しておくこと。事後学習については、復習として問題演習を再度行う。なお、事前・事後それぞれについて学習時間の目安は90分～120分である。			
成績評価の方法	講義への取り組みで40%、期末考査60%の割合で評価する。期末考査については授業内試験とする。			
フィードバックの方法	テストの解説は授業内で時間を設けて行う。			
履修上の注意	簿記2級程度の知識を有していること。			
授 業 計 画				
第1回	オリエンテーション：自己紹介及び今後の授業の進め方を説明する。 1. 外貨換算会計その① 外貨建会計に関する論点の説明及び問題演習（一取引基準と二取引基準、前渡金等）			
第2回	1. 外貨換算会計その② 外貨建会計に関する論点の説明及び問題演習（外貨建社債、外貨建有価証券等）			
第3回	2. 純資産会計その① 純資産会計に関する論点の説明及び問題演習（株式会社の設立、増資等）			

第4回	2. 純資産会計その② 純資産会計に関する論点の説明及び問題演習（自己株式、分配可能額の算定等）
第5回	2. 純資産会計その③ 純資産会計に関する論点の説明及び問題演習（新株予約権、ストック・オプション等）
第6回	3. 株主資本等変動計算書 株主資本等変動計算書に関する論点の説明及び問題演習
第7回	4. キャッシュ・フロー計算書その① キャッシュ・フロー計算書に関する論点の説明及び問題演習（直接法）
第8回	4. キャッシュ・フロー計算書その② キャッシュ・フロー計算書に関する論点の説明及び問題演習（間接法）
第9回	5. 過年度遡及修正 会計方針の変更、過去の誤謬の訂正に関する論点の説明及び問題演習 6. 本支店会計その① 本支店会計に関する論点の説明及び問題演習（本支店間取引等）
第10回	6. 本支店会計その② 本支店会計に関する論点の説明及び問題演習（支店相互間取引、未達取引、内部利益の消去等）
第11回	6. 本支店会計その③ 本支店会計に関する論点の説明及び問題演習（本支店合併財務諸表の作成等）
第12回	6. 本支店会計その④ 本支店会計に関する論点の説明及び問題演習（在外支店の財務諸表項目の換算） 7. 在外子会社の財務諸表項目の換算
第13回	8. 企業結合会計その① 企業結合会計に関する論点の説明及び問題演習（吸収合併、株式交換等）
第14回	8. 企業結合会計その② 企業結合会計に関する論点の説明及び問題演習（株式移転、事業分離等）
第15回	総合問題演習
テキスト	「上級簿記」／渡部裕亘 北村敬子 石川鉄郎編著（中央経済社） ※必ず最新版を用意すること
参考図書	特になし